

山形県置賜地域のぶどうが おいしい理由

置賜地域は 全国屈指のぶどう産地！

山形県のぶどうは、栽培面積が全国3位（令和6年）、産出額で4位（令和5年）と「果樹王国やまがた」を代表するくだもののひとつです。このうち置賜地域は県全体のぶどう栽培面積の約45%を占めています。「デラウェア」は山形県が栽培面積日本で、置賜地域が代表的な産地です。「シャインマスカット」の栽培面積は、長野県、山梨県、岡山県に次いで山形県が全国4位です（令和4年）。

冬も置賜ぶどうが楽しめる！

「シャインマスカット」の新鮮さを保ちながら長期貯蔵できる技術を開発し、数量限定で、年末年始頃まで出荷しています。

「デラウェア」栽培で 磨かれた確かな栽培技術

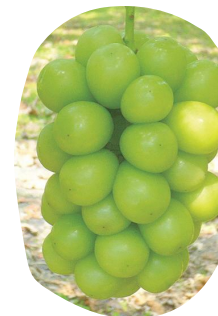
デラウェアの栽培には手間や高い技術力が必要ですが、その技術が、ほかの品種の栽培にも生かされています。加えて、長井市がぶどう苗木の全国的な主要産地であることで、全国レベルの品種の情報があり、こよりも早く集まり、多様な品種が作られています。

また、畑の排水が良く、日照が十分あり、昼夜の寒暖の差が大きいので、ぶどう栽培の適地とされています。栽培上の特徴は、ハウス・雨よけ等の施設栽培が普及していることです。施設栽培のメリットは、早期出荷により出荷期間が拡大できること、病気や実割れの予防効果が高いこと、品質の良い果実を安定して生産できることなどです。

■ …出荷がある時期 ■ …出荷が多い時期 ■ …冷蔵品として出回る時期

品種名	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
デラウェア		■	■	■	■	■		
サニールージュ		■	■	■	■			
安芸クイーン			■	■	■			
クイーンニーナ				■	■	■		
巨峰				■	■	■	■	
ピオーネ				■	■	■	■	
シャインマスカット			■	■	■	■	■	■
富士の輝				■	■	■		

シャインマスカット



果実を皮ごと口に入れると、パリッとした食感があり、上品な甘さとマスカット系ぶどう特有の香りが広がります。

長期貯蔵品は年末年始頃まで楽しめます。

旬の時期 9月~10月

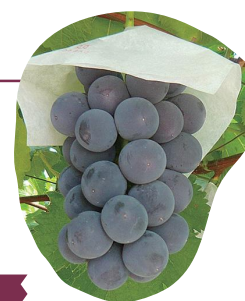
デラウェア



山形県が日本一の生産量を誇る、置賜地域の代表的な品種。小粒で、果汁が豊富で、糖度が高く、上品な芳香が魅力。

旬の時期 7月~9月

ピオーネ



粒が大きく食べごたえがあり、キュッと締まって歯ざわりも良好。芳醇で上品な甘さがありますが、後味はスッキリとした爽やかさが残ります。

旬の時期 9月

巨峰



大粒種ぶどうの主要品種。果皮がむきやすく、肉質はやや硬く、果汁が豊富で、糖度が高く、濃厚な味。

旬の時期 9月

クイーンニーナ



肉質がかみ切りやすく、着色が良好で人気があります。糖度が高く、渋みもなく、酸味も少なく、食味が優れています。

旬の時期 9月

安芸クイーン



食味は抜群で、糖度も高く、肉質も締まり、蜂蜜のようなコクや旨味があります。

旬の時期 9月上旬

サニールージュ



デラウェアより大粒で、果肉は適度に締まり、糖度も高く、果汁が豊富で、食味が優れています。

旬の時期 8月

富士の輝



ブラックシャインマスカットとも呼ばれる紫黒色の極大粒品種。糖度が高く、食味が良好。

旬の時期 9月~10月